

## （別紙2）

### 【職員調査の結果概要】

- 回答者のうち、「在宅サービス」が最も多く1,541人（46.5%）、次いで「施設サービス」が988人（29.8%）、「地域密着型サービス」が782人（23.6%）の順であった。

#### 【質問1 サービスの種類】

在宅サービス	施設サービス	地域密着型サービス	合計
1,541	988	782	3,311
46.5%	29.8%	23.6%	100.0%

- 年齢は、施設サービス及び地域密着型サービスでは「30～39歳」が最も多く、次いで「20～29歳」が多いのに対し、在宅サービスでは「40～49歳」が最も多く、次いで「50～59歳」が多かった。

#### 【質問2 年齢】

			年齢階層						合計
			19歳以下	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳以上	
種類	在宅サービス	度数	4	293	330	464	364	85	1,540
		割合	0.3%	19.0%	21.4%	30.1%	23.6%	5.5%	100.0%
	施設サービス	度数	5	281	345	190	140	20	981
		割合	0.5%	28.6%	35.2%	19.4%	14.3%	2.0%	100.0%
	地域密着型サービス	度数	1	186	224	160	156	53	780
		割合	0.1%	23.8%	28.7%	20.5%	20.0%	6.8%	100.0%
合計		度数	10	760	899	814	660	158	3,301
		割合	0.3%	23.0%	27.2%	24.7%	20.0%	4.8%	100.0%

- 性別は、合計では「女性」が多く 2,443 人 (74.1%)、各サービスについても同様であった。なお、施設サービスでは他サービスに比べ「男性」の比率が高い (35.5%)。

**【質問 3 性別】**

			性別		合計
			男性	女性	
種類	在宅サービス	度数	310	1,228	1,538
		割合	20.2%	79.8%	100.0%
	施設サービス	度数	348	631	979
		割合	35.5%	64.5%	100.0%
	地域密着型サービス	度数	196	584	780
		割合	25.1%	74.9%	100.0%
合計		度数	854	2,443	3,297
		割合	25.9%	74.1%	100.0%

- 介護職員としての経験年数は、合計では「4～9年」が最も多く 1,710 人 (51.8%)、各サービスについても同様であった (在宅サービス (55.4%)、施設サービス (49.4%)、地域密着型サービス (47.6%))。

**【質問 4 経験年数】**

			介護職員通算経験年数				合計
			1年未満	1～3年	4～9年	10年以上	
種類	在宅サービス	度数	92	236	852	357	1,537
		割合	6.0%	15.4%	55.4%	23.2%	100.0%
	施設サービス	度数	37	161	486	299	983
		割合	3.8%	16.4%	49.4%	30.4%	100.0%
	地域密着型サービス	度数	44	183	372	183	782
		割合	5.6%	23.4%	47.6%	23.4%	100.0%
合計		度数	173	580	1,710	839	3,302
		割合	5.2%	17.6%	51.8%	25.4%	100.0%

- 雇用形態は、合計では「正規職員」が多く2,535人(77.1%)、各サービスについても同様であった。(在宅サービス(70.3%)、施設サービス(87.8%)、地域密着型サービス(77.0%))。

【質問5 雇用形態】

			雇用形態		合計
			正規職員	非正規職員	
種類	在宅サービス	度数	1,077	456	1,533
		割合	70.3%	29.7%	100.0%
	施設サービス	度数	858	119	977
		割合	87.8%	12.2%	100.0%
	地域密着型サービス	度数	600	179	779
		割合	77.0%	23.0%	100.0%
合計		度数	2,535	754	3,289
		割合	77.1%	22.9%	100.0%

- 介護福祉士等の資格取得状況については、合計では「介護福祉士 実務経験ルート」が1,606人(49.1%)と最も多く、各サービスについても同様であった。「介護福祉士 養成施設等ルート」は施設サービスに多く245人(25.0%)、「基礎研修、ヘルパー1級」、「ヘルパー2級」は在宅サービスに多かった。

【質問6 介護福祉士等資格取得状況について】

			資格取得状況					
			介護福祉士		基礎研修、 ヘルパ <sup>1</sup> -1級	ヘルパー2級	その他の資格	資格は特に 持っていない
			実務経験ルート	養成施設等ルート				
種類	在宅サービス	度数	778	124	178	638	182	46
		割合	51.5%	8.2%	11.8%	42.2%	12.0%	3.0%
	施設サービス	度数	499	245	32	270	108	42
		割合	50.8%	25.0%	3.3%	27.5%	11.0%	4.3%
	地域密着型サービス	度数	329	105	42	290	85	63
		割合	42.4%	13.5%	5.4%	37.5%	11.0%	8.1%
合計		度数	1,606	474	252	1,198	375	151
		割合	49.1%	14.5%	7.7%	36.7%	11.5%	4.6%

- 介護福祉士資格取得後の年数については、合計では「4～9年」が801人（39.4%）と最も多く、各サービスについても同様であった（在宅サービス（38.5%）、施設サービス（40.7%）、地域密着型サービス（39.3%））。

【質問7 介護福祉士資格取得後の年数について】

			介護福祉士取得後の年数				合 計
			1年未満	1～3年	4～9年	10年以上	
種 類	在 宅 サービス	度 数	102	309	340	133	884
		割 合	11.5%	35.0%	38.5%	15.0%	100.0%
	施 設 サービス	度 数	71	176	294	181	722
		割 合	9.8%	24.4%	40.7%	25.1%	100.0%
	地域密着型 サービス	度 数	54	120	167	84	425
		割 合	12.7%	28.2%	39.3%	19.8%	100.0%
合 計		度 数	227	605	801	398	2,031
		割 合	11.2%	29.8%	39.4%	19.6%	100.0%

- 介護福祉士資格取得のための勉強方法については、合計では「独学」が最も多く1,182人（75.2%）、各サービスについても同様であった（在宅サービス（73.4%）、施設サービス（76.8%）、地域密着型サービス（77.0%））。

【質問8 介護福祉士資格取得のための勉強方法について】

			勉強方法					
			職場内での 勉強など	通学による受験対 策講座などの受講	通信教育に よる学習	独 学	介護技術講 習会の受講	そ の 他
種 類	在 宅 サービス	度 数	191	79	110	560	255	20
		割 合	25.1%	10.4%	14.4%	73.4%	33.4%	2.6%
	施 設 サービス	度 数	149	39	61	374	125	21
		割 合	30.6%	8.0%	12.5%	76.8%	25.7%	4.3%
	地域密着型 サービス	度 数	88	33	47	248	118	14
		割 合	27.4%	10.2%	14.6%	77.0%	36.6%	4.3%
合 計		度 数	428	151	218	1,182	498	55
		割 合	27.3%	9.6%	13.9%	75.2%	31.7%	3.5%

- 介護福祉士資格取得にあたりかかった費用（自己負担分）については、合計では「1万円未満」が最も多く431人（29.0%）、次いで、「5～9万円」382人（25.7%）が多い。各サービスについても同様であった。

【質問9 介護福祉士資格取得にあたりかかった費用負担額（介護技術講習会を含む。受験手数料・登録免許税・登録手数料は除く。）（自己負担分）】

			資格取得の費用負担額（自己負担分）								合 計
			1万円未満	1～2万円	3～4万円	5～9万円	10～19万円	20～29万円	30万円以上	負担なし	
種 類	在 宅 サービス	度 数	209	108	109	194	47	2	8	29	706
		割 合	29.6%	15.3%	15.4%	27.5%	6.7%	0.3%	1.1%	4.1%	100.0%
	施 設 サービス	度 数	139	90	74	106	23	6	7	22	467
		割 合	29.8%	19.3%	15.8%	22.7%	4.9%	1.3%	1.5%	4.7%	100.0%
	地域密着型 サービス	度 数	83	43	51	82	37	1	4	11	312
		割 合	26.6%	13.8%	16.3%	26.3%	11.9%	0.3%	1.3%	3.5%	100.0%
合 計		度 数	431	241	234	382	107	9	19	62	1,485
		割 合	29.0%	16.2%	15.8%	25.7%	7.2%	0.6%	1.3%	4.2%	100.0%

- 介護福祉士資格取得にあたりかかった費用（施設・事業所からの補助等）については、合計では「負担なし」が最も多く591人（79.8%）、サービス毎についても同様であった（在宅サービス（77.6%）、施設サービス（77.6%）、地域密着型サービス（87.5%））。

【質問9 介護福祉士資格取得にあたりかかった費用負担額（施設・事業所からの補助等）】

			資格取得の費用負担額（施設・事業所からの補助等）								合 計
			1万円未満	1～2万円	3～4万円	5～9万円	10～19万円	20～29万円	30万円以上	負担なし	
種 類	在 宅 サービス	度 数	36	19	9	7	1	0	1	253	326
		割 合	11.0%	5.8%	2.8%	2.1%	0.3%	0.0%	0.3%	77.6%	100.0%
	施 設 サービス	度 数	26	17	11	3	0	0	0	198	255
		割 合	10.2%	6.7%	4.3%	1.2%	0.0%	0.0%	0.0%	77.6%	100.0%
	地域密着型 サービス	度 数	10	5	3	1	1	0	0	140	160
		割 合	6.3%	3.1%	1.9%	0.6%	0.6%	0.0%	0.0%	87.5%	100.0%
合 計		度 数	72	41	23	11	2	0	1	591	741
		割 合	9.7%	5.5%	3.1%	1.5%	0.3%	0.0%	0.1%	79.8%	100.0%

○ 介護福祉士資格取得のために勉強した期間（月数）は、合計では平均値6ヵ月、中央値4ヵ月、最頻値3ヶ月及び6ヵ月となっている。「3～4ヶ月」が多いが、その他の区分にも均等に分散している。

【質問10 介護福祉士資格取得のために勉強した期間】

			資格取得までの勉強期間（月）						合計	
			平均値	中央値	最頻値	2ヵ月以下	3～4ヵ月	5～6ヵ月		6ヵ月以上
種類	在宅サービス	度数	6	3	3	191	211	165	129	696
		割合				27.4%	30.3%	23.7%	18.5%	100.0%
	施設サービス	度数	7	4	3	111	131	121	94	457
		割合				24.3%	28.7%	26.5%	20.6%	100.0%
	地域密着型サービス	度数	7	5	6	66	77	101	57	301
		割合				21.9%	25.6%	33.6%	18.9%	100.0%
合計	度数	6	4	3・6	368	419	387	280	1,454	
	割合				25.3%	28.8%	26.6%	19.3%	100.0%	

○ 介護福祉士資格取得のために勉強した1週当たりの時間数は、合計で平均値7時間、中央値7時間、最頻値10時間であった。「4～6時間」、「3時間以下」が多いが、その他の区分にも均等に分散している。

【質問10 介護福祉士資格取得のために勉強した時間数】

			資格取得までの勉強時間（1週間あたり時間）							合計	
			平均値	中央値	最頻値	3時間以下	4～6時間	7～9時間	9～12時間		13時間以上
種類	在宅サービス	度数	9	7	10	151	127	80	132	99	589
		割合				25.6%	21.6%	13.6%	22.4%	16.8%	100.0%
	施設サービス	度数	9	7	10	94	97	62	60	79	392
		割合				24.0%	24.7%	15.8%	15.3%	20.2%	100.0%
	地域密着型サービス	度数	9	7	7	39	67	47	44	59	256
		割合				15.2%	26.2%	18.4%	17.2%	23.0%	100.0%
合計	度数	9	7	10	284	291	189	236	237	1,237	
	割合				23.0%	23.5%	15.3%	19.1%	19.2%	100.0%	

- 介護福祉士資格取得の意向については、合計では「取得したい」が最も多く659人（64.5%）、各サービスについても同様であった。（在宅サービス（58.2%）、施設サービス（76.1%）、地域密着型サービス（68.2%））。

【質問11 介護福祉士資格取得の意向について】

			介護福祉士資格取得の意向			合 計
			取得したい	取得したくない	どちらともいえない	
種 類	在 宅 サービス	度 数	310	57	166	533
		割 合	58.2%	10.7%	31.1%	100.0%
	施 設 サービス	度 数	150	15	32	197
		割 合	76.1%	7.6%	16.2%	100.0%
	地域密着型 サービス	度 数	199	25	68	292
		割 合	68.2%	8.6%	23.3%	100.0%
合 計		度 数	659	97	266	1,022
		割 合	64.5%	9.5%	26.0%	100.0%

- 外部研修の受講状況については、合計では「外部研修を受講したことがある」が最も多く1,941人（60.2%）、各サービスについても同様であった。なお、在宅サービスでは「外部研修を受講したことがない」の割合も多い（45.4%）。

【質問12 外部研修の受講状況について】

			外部研修受講の有無		
			外部研修を受講したことがある	通信教育を受講したことがある	外部研修を受講したことがない
種 類	在 宅 サービス	度 数	728	72	673
		割 合	49.1%	4.9%	45.4%
	施 設 サービス	度 数	689	70	240
		割 合	71.0%	7.2%	24.7%
	地域密着型 サービス	度 数	524	49	199
		割 合	68.1%	6.4%	25.8%
合 計		度 数	1,941	191	1,112
		割 合	60.2%	5.9%	34.5%

- 受講した外部研修のうち、最も長期間にわたり受講した研修の日数については、合計では、平均値 19 日、中央値 4 日、最頻値 1 日となった。平均値が高くなっているのは通信教育を受講しているものを含んでいるためである。6 日未満の研修受講日数が過半であるが、「10 日以上」についても 2 割程度ある。

【質問 13 外部研修受講（最も長期間にわたった研修）の日数について】

			外部研修受講日数								合 計	
			平均値	中央値	最頻値	2日未満	2~4日未満	4~6日未満	6~8日未満	8~10日未満		10日以上
種 類	在 宅 サービス	度数	18	3	1	146	185	107	58	13	110	619
		割合				23.6%	29.9%	17.3%	9.4%	2.1%	17.8%	100.0%
	施 設 サービス	度数	24	4	2	99	187	114	55	40	125	620
		割合				16.0%	30.2%	18.4%	8.9%	6.5%	20.2%	100.0%
	地域密着型 サービス	度数	13	4	1	127	83	82	62	11	100	465
		割合				27.3%	17.8%	17.6%	13.3%	2.4%	21.5%	100.0%
合 計	度数	19	4	1	372	455	303	175	64	335	1,704	
	割合				21.8%	26.7%	17.8%	10.3%	3.8%	19.7%	100.0%	

- 受講した外部研修のうち、最も長期間にわたり受講した研修の費用負担額（自己負担分）については、合計では「負担なし」が最も多く（62.6%）、各サービスについても同様であった。なお、在宅サービスでは平均値が約 3 万円となっており、他サービスに比べ自己負担をした者が多い。

【質問 13 外部研修受講（最も長期間にわたった研修）の費用負担額（自己負担分）について】

			外部研修受講の費用負担額（自己負担分）							合 計	
			平均値	中央値	最頻値	負担なし	0.5万円未満	0.5~1万円未満	1~5万円未満		5万円以上
種 類	在 宅 サービス	度数	2.9	0.07	0	266	42	27	92	114	541
		割合				49.2%	7.8%	5.0%	17.0%	21.1%	100.0%
	施 設 サービス	度数	2.2	0	0	378	21	17	36	76	528
		割合				71.6%	4.0%	3.2%	6.8%	14.4%	100.0%
	地域密着型 サービス	度数	1.1	0	0	271	31	17	45	28	392
		割合				69.1%	7.9%	4.3%	11.5%	7.1%	100.0%
合 計	度数	2.1	0	0	915	94	61	173	218	1,461	
	割合				62.6%	6.4%	4.2%	11.8%	14.9%	100.0%	



- 受講した外部研修のうち、最も長期間にわたり受講した研修の費用負担額（施設・事業所からの補助等分）は、合計では「負担なし」が最も多く 551 人（50.7%）、各サービスについても同様である。ただし、施設サービス及び地域密着型サービスでは、一定の補助が行われている施設が過半であった。

【質問 13 外部研修受講（最も長期間にわたった研修）の費用負担額施設・事業所からの補助等）について】

			外部研修受講の費用負担額（施設・事業所からの補助等分）							合 計	
			平均値	中央値	最頻値	負担なし	0.5万円未満	0.5~1万円未満	1~5万円未満		5万円以上
種 類	在 宅 サービス	度数	0.7	0	0	293	36	25	55	19	428
		割合				68.5%	8.4%	5.8%	12.9%	4.4%	100.0%
	施 設 サービス	度数	2.7	0.6	0	117	33	31	101	62	344
		割合				34.0%	9.6%	9.0%	29.4%	18.0%	100.0%
	地域密着型 サービス	度数	1.2	0.2	0	141	50	36	68	20	315
		割合				44.8%	15.9%	11.4%	21.6%	6.3%	100.0%
合 計	度数	1.5	0	0	551	119	92	224	101	1,087	
	割合				50.7%	10.9%	8.5%	20.6%	9.3%	100.0%	

○ 受講したい研修等（外部研修、内部研修問わず）の内容については、合計では「認知症ケアに関する研修」が最も多く 2,124 人(64.6%)、次いで「医療的ケアに関する研修」、「困難事例の対応に関する研修」(48.2%)となっている。各サービスについても概ね同様であったが、在宅サービスでは、「介護技術（自立に向けた食事、入浴、排泄、家事等の介護）に関する研修」(52.1%)が、施設サービスでは、「ターミナルケアに関する研修」(48.0%)が、地域密着型サービスでは「ターミナルケアに関する研修」(46.2%)、「コミュニケーション技術に関する研修」(46.0%)が多くなっている。「法令の遵守に関する研修」、「権利擁護、成年後見制度に関する研修」は低くなっている。

【質問 1 4 受講したい研修等（外部研修、内部研修問わず）内容について】

	在宅サービス		施設サービス		地域密着型サービス		合 計	
	度数	割合	度数	割合	度数	割合	度数	割合
1. 待遇に関する研修	444	29.2%	323	32.9%	205	26.3%	972	29.6%
2. 介護技術（自立に向けた食事、入浴、排泄、家事等の介護）に関する研修	795	52.1%	429	43.6%	354	45.4%	1,578	48.0%
3. 介護過程（介護のアセスメントや、介護計画等）やケアマネジメントに関する研修	652	42.8%	453	46.0%	335	43.1%	1,440	43.8%
4. 訪問介護やデイサービスなど個別のサービスに関する研修	447	29.3%	137	13.9%	150	19.2%	734	22.3%
5. 認知症ケアに関する研修	911	59.7%	665	67.6%	548	70.3%	2,124	64.6%
6. コミュニケーション技術に関する研修	569	37.3%	404	41.1%	359	46.0%	1,332	40.5%
7. ターミナルケアに関する研修	684	44.9%	472	48.0%	360	46.2%	1,516	46.1%
8. 介護事故等リスクマネジメント、苦情対応に関する研修	622	40.8%	444	45.1%	281	36.0%	1,347	41.0%
9. 医療的ケアに関する研修	775	50.8%	454	46.2%	354	45.5%	1,583	48.2%
10. 感染予防に関する研修	537	35.2%	305	31.0%	263	33.7%	1,105	33.6%
11. 困難事例の対応に関する研修	799	52.4%	433	44.0%	353	45.3%	1,585	48.2%
12. 社会保障・社会福祉制度に関する研修	407	26.7%	225	22.9%	165	21.2%	797	24.2%
13. 権利擁護、成年後見制度に関する研修	340	22.3%	190	19.3%	164	21.1%	694	21.1%
14. マネジメント（人材育成や運営管理等）に関する研修	386	25.3%	286	29.1%	166	21.3%	838	25.5%
15. 法令の遵守に関する研修	362	23.7%	146	14.8%	127	16.3%	635	19.3%
16. その他（ ）	27	1.8%	29	3.0%	19	2.4%	75	2.3%
17. 特に研修等は必要ない。	13	0.9%	5	0.5%	9	1.2%	27	0.8%

○ 外部研修受講にあたり参加できる期間については、合計では「3～4日」が最も多く817人（26.5%）、次いで「5～9日」726人（23.6%）となっている。各サービスについても同様であった。

【質問15 外部研修受講にあたり参加できる期間について】

			外部研修受講可能期間							合計	
			1日未満	1～2日	3～4日	5～9日	10～19日	20～29日	30日以上		参加できない
種類	在宅サービス	度数	137	315	339	318	185	44	16	65	1,419
		割合	9.7%	22.2%	23.9%	22.4%	13.0%	3.1%	1.1%	4.6%	
	施設サービス	度数	51	208	272	239	124	16	11	15	936
		割合	5.4%	22.2%	29.1%	25.5%	13.2%	1.7%	1.2%	1.6%	
	地域密着型サービス	度数	43	141	206	169	105	23	15	21	723
		割合	5.9%	19.5%	28.5%	23.4%	14.5%	3.2%	2.1%	2.9%	
合計	度数	231	664	817	726	414	83	42	101	3,078	
	割合	7.5%	21.6%	26.5%	23.6%	13.5%	2.7%	1.4%	3.3%		100.0%

○ 外部研修受講にあたり支払うことができる費用については、合計では「1万円未満」が最も多く935人（30.9%）、次いで「1～2万円」839人（27.7%）となっている。各サービスについても同様であった。

【質問15 外部研修受講にあたり支払うことができる費用について】

			外部研修費用負担可能金額							合計	
			1万円未満	1～2万円	3～4万円	5～9万円	10～19万円	20～29万円	30万円以上		払えない
種類	在宅サービス	度数	458	375	258	155	34	2	2	116	1,400
		割合	32.7%	26.8%	18.4%	11.1%	2.4%	0.1%	0.1%	8.3%	
	施設サービス	度数	266	258	210	105	28	0	2	55	924
		割合	28.8%	27.9%	22.7%	11.4%	3.0%	0.0%	0.2%	6.0%	
	地域密着型サービス	度数	211	206	128	69	19	3	4	62	702
		割合	30.1%	29.3%	18.2%	9.8%	2.7%	0.4%	0.6%	8.8%	
合計	度数	935	839	596	329	81	5	8	233	3,026	
	割合	30.9%	27.7%	19.7%	10.9%	2.7%	0.2%	0.3%	7.7%		100.0%

- 必要な研修受講支援策等については、合計では「身近な地域で受講できるようにする」が最も多く 2,019 人(61.5%)、次いで「受講費用を助成する仕組みが必要である」(38.3%)、「スクーリング期間中に休暇が取れる環境や、制度面での支援が必要である」(31.9%) となっている。また、「自らの資質向上のためだから受講支援策は必要ない」は少ない(2.4%)。各サービスについても概ね同様であった。

【質問 16 研修受講支援策等について】

	在宅サービス		施設サービス		地域密着型サービス		合 計	
	度数	割合	度数	割合	度数	割合	度数	割合
1. 通信課程により学習できるようにする	333	21.9%	203	20.7%	169	21.7%	705	21.5%
2. スクーリングの期間をなるべく短くする	306	20.1%	150	15.3%	142	18.2%	598	18.2%
3. 単位制を取り入れ、段階的に受講できるようにする	359	23.6%	232	23.6%	185	23.7%	776	23.6%
4. 必要な研修を自らが選択して受講できるようにする	389	25.6%	273	27.8%	192	24.6%	854	26.0%
5. 身近な地域で受講できるようにする	918	60.4%	601	61.3%	500	64.2%	2,019	61.5%
6. スクーリング期間中に休暇が取れる環境や、制度面での支援が必要である	492	32.3%	328	33.5%	225	28.8%	1,045	31.9%
7. 受講期間中の代替職員が円滑に確保できるようにする必要がある	428	28.2%	326	33.2%	235	30.2%	989	30.2%
8. 受講期間中の給与保障が必要である	393	25.8%	207	21.1%	209	26.8%	809	24.6%
9. 受講費用を助成する仕組みが必要である	624	41.0%	346	35.3%	287	36.8%	1,257	38.3%
10. 自らの資質向上のためなのだから受講支援策は必要ない	32	2.1%	25	2.5%	22	2.8%	79	2.4%
11. その他 ( )	14	0.9%	14	1.4%	8	1.0%	36	1.1%

- 介護福祉士資格取得等の研修受講によりあればよいメリットについては、合計では「研修受講や資格取得により処遇が向上する」が最も多く 2,367 人(72.1%)、次いで「自らの資質向上や職場に研修内容を還元できる」(43.7%)となっており、各サービスについても同様であった。

【質問 17 介護福祉士資格取得等の研修受講によるメリットについて】

	在宅サービス		施設サービス		地域密着型サービス		合 計	
	度数	割合	度数	割合	度数	割合	度数	割合
1. 研修受講や資格取得により処遇が向上する	1133	74.5%	680	69.5%	554	70.9%	2,367	72.1%
2. 研修履歴の証明等自らの受講努力が評価される	333	21.9%	194	19.8%	169	21.6%	696	21.2%
3. 自らの資質向上や職場に研修内容を還元できる	618	40.6%	442	45.1%	374	47.9%	1,434	43.7%
4. 社会的評価が向上する	472	31.0%	321	32.8%	221	28.3%	1014	30.9%
5. 介護の仕事の一部を介護福祉士でなければできないようにする	147	9.7%	116	11.9%	46	5.9%	309	9.4%
6. その他 ( )	21	1.4%	14	1.4%	11	1.4%	46	1.4%

- 普段、介護の業務を行う上で、不安を感じている内容については、合計ではいずれの教育内容についても「少し不安を感じている」が最も多く、各サービスについても同様であった。「社会の理解」、「障害の理解」については、30%以上が「不安である」とした。

【質問18 普段、介護の業務を行う上で、不安を感じている内容について】

〈合計〉

		内 容	設 問				
			1. 不安はない。	2. あまり不安を感じていない。	3. 少し不安を感じている。	4. 不安である。	5. わからない。
人間と社会	人間の尊厳と自立	介護における尊厳の保持・自立支援	172	914	1,553	488	67
			5.4%	28.6%	48.6%	15.3%	2.1%
社会の理解	人間の生活と福祉とのかかわり、社会保障制度、介護保険制度 等		91	593	1,437	965	108
			2.8%	18.6%	45.0%	30.2%	3.4%
介護の基本	介護福祉士の役割・法的規定、介護を必要とする人の暮らしの理解 介護実践する上での連携、介護における安全の確保 等		120	884	1,585	553	43
			3.8%	27.8%	49.8%	17.4%	1.4%
コミュニケーション技術	利用者・家族とのコミュニケーション、職員間のコミュニケーション 等		222	1,143	1,430	402	11
			6.9%	35.6%	44.6%	12.5%	0.3%
生活支援技術	自立に向けた居住環境の整備、自立に向けた移動の支援、自立に向けた食事の支援 等		138	1,038	1,532	404	73
			4.3%	32.6%	48.1%	12.7%	2.3%
介護過程	アセスメントに基づく介護計画の立案・サービス提供の実施・評価の一連の過程 等		103	851	1,495	594	141
			3.2%	26.7%	47.0%	18.7%	4.4%
発達と老化の理解	老化に伴うところとからだの変化 等		122	961	1,488	578	44
			3.8%	30.1%	46.6%	18.1%	1.4%
認知症の理解	医学的側面から見た認知症の理解、認知症に伴うところとからだの変化 等		87	679	1,586	803	46
			2.7%	21.2%	49.5%	25.1%	1.4%
障害の理解	障害の理解、障害の医学的側面の知識 等		66	483	1,548	1,007	105
			2.1%	15.1%	48.2%	31.4%	3.3%
ところとからだのしくみ	人間の心理の理解、食事・排泄・移動・睡眠等に関連した人体の構造と機能及び観察の視点などの理解 等		98	804	1,652	593	58
			3.1%	25.1%	51.5%	18.5%	1.8%

〈在宅サービス〉

		内 容	設 問				
			1. 不安はない	2. あまり不安は感じていない	3. 少し不安を感じている	4. 不安である	5. わからない
人間と社会	人間の尊厳と自立	介護における尊厳の保持・自立支援	104	480	687	185	24
			7.0%	32.4%	46.4%	12.5%	1.6%
社会の理解	人間の生活と福祉とのかかわり、社会保障制度、介護保険制度 等		52	310	697	398	28
			3.5%	20.9%	46.9%	26.8%	1.9%
介護	介護の基本	介護福祉士の役割・法的規定、介護を必要とする人の暮らしの理解、介護実践する上での連携、介護における安全の確保 等	69	449	727	217	13
			4.7%	30.4%	49.3%	14.7%	0.9%
	コミュニケーション技術	利用者・家族とのコミュニケーション、職員間のコミュニケーション 等	130	565	646	146	4
			8.7%	37.9%	43.3%	9.8%	0.3%
	生活支援技術	自立に向けた居住環境の整備、自立に向けた移動の支援、自立に向けた食事の支援 等	82	527	678	155	32
5.6%			35.8%	46.0%	10.5%	2.2%	
介護過程	アセスメントに基づく介護計画の立案・サービス提供の実施・評価の一連の過程 等	68	427	672	246	61	
		4.6%	29.0%	45.6%	16.7%	4.1%	
こころとからだのしくみ	発達と老化の理解	老化に伴うこころとからだの変化 等	73	480	672	232	21
			4.9%	32.5%	45.5%	15.7%	1.4%
	認知症の理解	医学的側面から見た認知症の理解、認知症に伴うこころとからだの変化 等	52	321	765	328	20
			3.5%	21.6%	51.5%	22.1%	1.3%
	障害の理解	障害の理解、障害の医学的側面の知識 等	36	214	724	475	44
2.4%			14.3%	48.5%	31.8%	2.9%	
こころとからだのしくみ	人間の心理の理解、食事・排泄・移動・睡眠等に関連した人体の構造と機能及び観察の視点などの理解 等	57	381	783	239	26	
		3.8%	25.6%	52.7%	16.1%	1.7%	

## 〈施設サービス〉

		内 容	設 問				
			1. 不安はない。	2. あまり不安は感じていない。	3. 少し不安を感じている。	4. 不安である。	5. わからない。
人間と社会	人間の尊厳と自立	介護における尊厳の保持・自立支援	39 4.1%	242 25.2%	459 47.8%	196 20.4%	24 2.5%
	社会の理解	人間の生活と福祉とのかかわり、社会保障制度、介護保険制度 等	52 3.5%	310 20.9%	411 42.9%	325 34.0%	36 3.8%
介護	介護の基本	介護福祉士の役割・法的規定、介護を必要とする人の暮らしの理解、介護実践する上での連携、介護における安全の確保 等	38 4.0%	237 24.8%	469 49.0%	200 20.9%	13 1.4%
	コミュニケーション技術	利用者・家族とのコミュニケーション、職員間のコミュニケーション 等	59 6.1%	320 33.3%	430 44.7%	150 15.6%	2 0.2%
	生活支援技術	自立に向けた居住環境の整備、自立に向けた移動の支援、自立に向けた食事の支援 等	38 4.0%	251 26.2%	485 50.6%	160 16.7%	25 2.6%
	介護過程	アセスメントに基づく介護計画の立案・サービス提供の実施・評価の一連の過程 等	21 2.2%	246 25.6%	462 48.1%	203 21.1%	28 2.9%
こころとからだのしくみ	発達と老化の理解	老化に伴うこころとからだの変化 等	31 3.2%	278 28.9%	442 46.0%	197 20.5%	13 1.4%
	認知症の理解	医学的側面から見た認知症の理解、認知症に伴うこころとからだの変化 等	20 2.1%	195 20.2%	469 48.7%	269 27.9%	11 1.1%
	障害の理解	障害の理解、障害の医学的側面の知識 等	16 1.7%	159 16.5%	471 49.0%	291 30.2%	25 2.6%
	こころとからだのしくみ	人間の心理の理解、食事・排泄・移動・睡眠等に関連した人体の構造と機能及び観察の視点などの理解 等	24 2.5%	252 26.1%	481 49.9%	192 19.9%	15 1.6%



〈地域密着型サービス〉

		内 容	設 問				
			1. 不安はない。	2. あまり不安は感じていない。	3. 少し不安を感じている。	4. 不安である。	5. わからない。
人間と社会	人間の尊厳と自立	介護における尊厳の保持・自立支援	29 3.8%	192 25.5%	407 54.0%	107 14.2%	19 2.5%
	社会の理解	人間の生活と福祉とのかかわり、社会保障制度、介護保険制度 等	14 1.9%	123 16.4%	329 43.8%	242 32.2%	44 5.9%
介護	介護の基本	介護福祉士の役割・法的規定、介護を必要とする人の暮らしの理解 介護実践する上での連携、介護における安全の確保 等	13 1.7%	198 26.3%	389 51.7%	136 18.1%	17 2.3%
	コミュニケーション技術	利用者・家族とのコミュニケーション、職員間のコミュニケーション 等	33 4.4%	258 34.1%	354 46.8%	106 14.0%	5 0.7%
	生活支援技術	自立に向けた居住環境の整備、自立に向けた移動の支援、自立に向けた食事の支援 等	18 2.4%	260 34.6%	369 49.1%	89 11.8%	16 2.1%
	介護過程	アセスメントに基づく介護計画の立案・サービス提供の実施・評価の一連の過程 等	14 1.9%	178 23.7%	361 48.1%	145 19.3%	52 6.9%
こころとからだのしくみ	発達と老化の理解	老化に伴うこころとからだの変化 等	18 2.4%	203 26.9%	374 49.6%	149 19.8%	10 1.3%
	認知症の理解	医学的側面から見た認知症の理解、認知症に伴うこころとからだの変化 等	15 2.0%	163 21.7%	352 46.9%	206 27.4%	15 2.0%
	障害の理解	障害の理解、障害の医学的側面の知識 等	14 1.9%	110 14.6%	353 46.8%	241 32.0%	36 4.8%
	こころとからだのしくみ	人間の心理の理解、食事・排泄・移動・睡眠等に関連した人体の構造と機能及び観察の視点などの理解 等	17 2.3%	171 22.6%	388 51.4%	162 21.5%	17 2.3%